



「相手の立場に…」

片側二車線の道路を運転していたら、トラックが私の前に急に割り込んできました。危ないなあ～と思いましたが、とりあえずぶつからなくてよかったと思って運転を続けていたら、そのトラックの前に乗用車が割り込んできました。するとそのトラックがクラクションを鳴らして、前の乗用車をあおっていました。

自分がやっている酷い事は気がつかなくても、それを誰かにやられると怒ってしまう。自分が言ってしまう悪口は気にしないのに、それを誰かに言われたら怒ってしまう。

人間は加害者意識が弱く、逆に被害者意識は強くなってしまいう傾向にあるのかも知れません。

そこで、本日皆様にお届けしたいメッセージは、「相手の立場に立つ」です。もちろん、相手の立場を完全に理解する事は出来ません。しかし、相手の立場や思いに寄り添う事は出来るはずです。

これも聖書が教える「互いに愛し合いなさい」の一つです。